

所属	人間社会学部 生涯福祉研究所	職名	助教	氏名	二見妙子
----	----------------	----	----	----	------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

障害を社会モデルの立場で捉える障害学研究を土台とした、インクルーシブ教育（保育）の研究を行っています。これまでは、イギリス障害学の視点を援用し、1970年代に日本各地で展開された障害児教育運動の分析を行ってきました。今後は、インクルーシブ保育（教育）を発展させるための、実践内容に関する研究を進めたいと考えています。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

#### <著書>・・・（共著）

- (1) 「『共に生きる教育』の運動における条件整備論の陥穽」堀正嗣編『共生の障害学』2012年 第6章。
- (2) 「子どもの声をどのように聞き、どのように伝えるか」堀正嗣編『子どもアドボカシー実践講座』2013年158-161頁。
- (3) 「特別支援学級で問題視されている障害児自身の声を聴こう」堀正嗣編『子どもアドボカシー実践講座』2013年182-185頁。

#### <論文>

- (1) 「インクルーシブ教育を再活性化する要因—大阪府豊中市1970年代の運動における条件整備論の分析から」公教育計画学会編『公教育計画研究4』2013年76-91頁。
- (2) 「大阪府豊中市における障害児優先入園(所)運動の経緯—保育者の加配をめぐる」公教育計画学会編『公教育計画研究5』2014年。
- (3) 「インクルーシブ教育運動の構造分析—1970年代の大阪府豊中市における原学級保障運動の分析と教育運動を活性化させる戦略の解明」熊本学園大学大学院社会福祉学研究科提出博士論文2016年。

### ②その他最近の業績

#### <学会発表>

- (1) 第4回公教育計画学会「共に生きる教育運動における条件整備の意味—大阪府豊中市ひろがり学級設置運動における条件整備をめぐる言説分析」2012年。
- (2) 第5回公教育計画学会「大阪府豊中市における障害児優先入所制度獲得の論理—障害児教育における加配の意味」2013年。
- (3) 第6回公教育計画学会「大阪府豊中市における原学級保障成立期の障害児教育運動と条件整備」2014年。

#### <エッセイ>

- (1) 「『共に生きる教育』の運動に学ぶ」『はらっぱ』2015年6月号2頁- 5頁。
- (2) 「第2分科会の報告」『NEWS LETTER』公教育計画学会2015年8月。

### ③過去の主要業績

- (1) 「熊本県の教育に見る障害児者観の変遷と特別支援教育」熊本学園大学大学院社会福祉学研究科提出修士論文 2005年。

3. 外部研究資金 (なし)

4. 受賞 (なし)

5. 所属学会 障害学会、公教育計画学会

6. 担当授業科目 障害児保育論2単位・2年次・通年

**7. 社会貢献活動**

- (1) 障害学研究会九州沖縄部会事務局。
- (2) 家庭的保育室「はぐくみ・こころ・めばえ」苦情処理第3者委員会評価委員。
- (3) 福岡県立大学と共に歩む会会員。
- (4) 田川市「障害」児・者問題を考える会「ふきのとう」会員。
- (5) 福岡県地方自治研究所環境プロジェクト委員。

**8. 学外講義・講演 (なし)**

**9. 附属研究所の活動等**

- (1) アンビシャス親子広場にて、子育て支援の場の提供及び個別相談活動。
- (2) アンビシャス活動への学生及び市民の参画促進に関すること。
- (3) ペアレントトレーニング活動参加。